

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	作業療法管理学	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT1年
				曜日・時限	月曜日・1限
担当教員	齊藤 清貴				
授業概要	近年、作業療法士の求められる業務内容として、リハビリテーションに関する管理・運営のマネジメント能力が求められている。基礎知識は多方面にわたり、学習する内容も多い。 本講義ではこれらの知識を学び、作業療法を構築していく為の理解を深めていく。				
学習目標	①管理学の内容について理解する。 ②作業療法士としての知識・技術・法律等について理解する。 ③チーム医療について理解する。 ④作業療法の診療記録・書類管理について理解する。 ⑤作業療法の人事・労務管理について理解する。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション				齊藤清貴
2回目	リハビリテーション科における管理とは ※教科書P2～7該当				齊藤清貴
3回目	組織化① ※教科書P8～21該当				齊藤清貴
4回目	組織化② ※教科書P8～21該当				齊藤清貴
5回目	業務管理 ※教科書P25～45該当				齊藤清貴
6回目	人事労務管理① ※教科書P46～68該当				齊藤清貴
7回目	人事労務管理② ※教科書P46～68該当				齊藤清貴
8回目	教育システム① ※教科書P72～127該当				齊藤清貴
9回目	教育システム② ※教科書P72～127該当				齊藤清貴
10回目	管理者のあるべき姿 ※教科書P128～141該当				齊藤清貴
11回目	リスクマネジメント① ※教科書P142～163該当				齊藤清貴
12回目	リスクマネジメント② ※教科書P142～163該当				齊藤清貴
13回目	経営管理 ※教科書P164～177該当				齊藤清貴
14回目	地域の保健・医療・福祉 ※教科書P178～197該当				齊藤清貴
15回目	総まとめ・定期テスト対策				齊藤清貴
教科書及び参考書	リハビリテーション管理・運営実践ガイドブック:メジカルビュー社 ※必要資料は随時配布する。				
成績評価	本試験(60%)＋レポート課題(40%), 出席率(欠席1回3点減, 遅刻1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>成績は、定期テスト・出席・授業態度で総合的に判断します。                  作業療法学管理学の基本としてその理念や理論、言葉の意味を理解し、説明できるようにしてください。                  作業療法を学び、実践するには幅広い知識や経験が必要です、それらの基礎を学んでいきます。授業中の態度は成績にも加味されるので注意して下さい。</p> <p>※特別な許可なく授業中の飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁、電源は切ること。</p>					

## 2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	生物工学	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	作業療法学科・1年
				曜日・時限	月曜・2限
担当教員	杉野 潤也				
授業概要	現代医療を理解するためには生物工学の知識が必要な時代です。特に遺伝子関連の知識は重要です。作業療法士は医療専門職です。この授業を通して必要な知識を身につけます。また、生物工学では数学の知識も必要になりますので、作業療法士国家試験に出題される計算問題にも取り組みます。				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物工学関連の遺伝子の基本知識がわかるようになる。</li> <li>・国家試験に出題される計算問題が解けるようになる。</li> </ul>				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション核の構造と計算				杉野潤也
2回目	染色体と計算				杉野潤也
3回目	DNAの構造と計算				杉野潤也
4回目	遺伝情報の流れと発現と計算				杉野潤也
5回目	スプライシングと計算				杉野潤也
6回目	タンパク質1(タンパク質の高次構造)と計算				杉野潤也
7回目	タンパク質2(タンパク質の機能とその一生)と計算				杉野潤也
8回目	タンパク質3(構造タンパク質)と計算				杉野潤也
9回目	タンパク質4(化学反応と情報伝達を担うタンパク質)と計算				杉野潤也
10回目	タンパク質5(免疫を担うタンパク質)と計算				杉野潤也
11回目	ヒトゲノムと計算				杉野潤也
12回目	遺伝子の突然変異と計算				杉野潤也
13回目	遺伝子と病気と計算				杉野潤也
14回目	再生医療と計算				杉野潤也
15回目	振り返り				杉野潤也
教科書及び 参考書	教科書はなし。資料配布予定。				
成績評価	定期テスト100%、授業欠席1回につき減点3、遅刻1回につき減点1				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>この授業は生物工学です。授業では、みなさんが理解するのに役立つように毎回、プリントを用意します。プリントは毎回の授業でその都度、配布します。このプリントについては、必ず復習を行ってください。専門用語が多く出てくる遺伝子工学を理解するためには復習が不可欠です。授業はみなさんがよく理解できるように、できるだけゆっくと進めていく予定ですが、授業でわからないところがあれば、その都度、質問を必ずして解決するようにしてください。成績は基本的に期末テストと確認テストで判断します。授業等において素行不良場面があれば、成績評価に反映します。毎回の授業に真剣に取り組んでください。特別の許可なく、授業中、飲食は禁止です。携帯・スマートフォン等の電源は切ってください。</p>					

心理学概論(1670)		木村洋太		併修科目・必修	
				1年	
				PT月曜4限 OT月曜3限	
授業のねらい	現代社会が抱えるさまざまな問題を心理学の観点からアプローチできるようここでは心理学全体を見渡すことを目的とする。そこで、心理学とは何か、から始まり、心理学分野を「心の仕組み」、「心の問題を紐解く」、「心のケアと支援」、という3つの大きな領域から考え、心理学の成り立ち、人の心の基本的な仕組み及び働きについて学修していく。本科目を学ぶことで、心理学とはどのような学問か、その成り立ち体系を知ることができ、かつ考え方が理解できる。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	各発達段階の特徴について述べよ。	下書	6月18日(金) 17:00	
	(ポイント)	乳幼児期・児童期・青年期・壮年期・老年期など発達段階特有の身体的・心理的特徴について述べ、さらに発達段階でどんな問題行動があるか考察し、その対処法について述べること。	清書	7月16日(金) 17:00	
	レポート 2				
	(ポイント)				
	科目終了試験	1.人格の諸理論(類型論・特性論・力動論のそれぞれについて理解する 2.人間の感覚・知覚・認知の特質について 6.心理療法について		科目終了試験7月26日(月) 実施予定	
	期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表			
1	4月12日	オリエンテーション・自己紹介・心理学とは??			
2	4月19日	発達の定義、発達段階とはなにか。乳児期の心身の発達と課題			
3	4月26日	幼児期の心身の発達と課題			
4	5月10日	児童期の心身の発達と課題			
5	5月17日	青年期の心身の発達と課題			
6	5月24日	壮年期と老年期の心身の発達と課題			
7	5月31日	下書きレポート作成 * 6月18日(金) 17:00 締め切り			
8	6月7日	学修のポイント1: 人格の諸理論について。講義と演習			
9	6月14日	学修のポイント1: 人格の諸理論について。レポート作成と提出			
10	6月21日	学修のポイント2: 人間の感覚・知覚・認知の特質について。講義とデモ視聴			
11	6月28日	学修のポイント2: 人間の感覚・知覚・認知の特質について。レポート作成と提出			
12	7月5日	清書レポート作成 * 7月16日(金) 17:00 締め切り			
13	7月12日	学修のポイント6: 心理療法について。講義			
14	7月19日	学修のポイント6: 心理療法について。レポート作成と提出			
15	7月26日	「心理学概論(1670)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成 績 評 価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備 考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学習のポイントのメッチは厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

## 2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	生理学 I	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・1年
				曜日・時限	月曜・4限
担当教員	杉野潤也				
授業概要	生理学では、身体のしくみを学びます。生理学を学んでおくと、専門分野の学習に役立ちます。授業は、みなさんが理解できるように「きほんのき」となる重要ポイントを中心に進めます。				
学習目標	生理学の重要ポイントが理解できるようになる。 国家試験問題が解けるようになる。				
回数				担当教員	
1回目	オリエンテーション、細胞の機能と構造1(第2章 13～16ページ)			杉野潤也	
2回目	神経の興奮伝導と末梢神経1(第3章 21～23ページ)			杉野潤也	
3回目	神経の興奮伝導と末梢神経3(第3章 26～31ページ)			杉野潤也	
4回目	中枢神経系2(第4章 36～38ページ)			杉野潤也	
5回目	中枢神経系4(第4章 42～44ページ)			杉野潤也	
6回目	中枢神経系6(第4章 48～51ページ)			杉野潤也	
7回目	筋と骨2(第5章 57～62ページ)			杉野潤也	
8回目	感覚1(第6章 71～74ページ)			杉野潤也	
9回目	感覚3(第6章 75～84ページ)			杉野潤也	
10回目	血液2(第7章 93～96ページ)			杉野潤也	
11回目	心臓と循環1(第8章 102～105ページ)			杉野潤也	
12回目	心臓と循環3(第8章 103～114ページ)			杉野潤也	
13回目	心臓と循環5(第8章 117～128ページ)			杉野潤也	
14回目	呼吸とガスの運搬2(第9章 134～138ページ)			杉野潤也	
15回目	呼吸とガスの運搬4(第9章 140～143ページ)			杉野潤也	
教科書及び 参考書	標準理学療法学・作業療法学 生理学 第5版. 医学書院				
成績評価	定期テスト80%、確認テスト20%、欠席1回で減点3、遅刻1回で減点1				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>生理学は身体のしくみを学びますが、何よりも身体のしくみを理解することが大切になります。まずは、生理学の知識の基本を押さえて、教科書の重要ポイントを理解しましょう。授業では、みなさんが理解するのに役立つようにプリントを用意してあります。プリントは毎回の授業でその都度、配布します。このプリントについては、必ず復習を行ってください。専門用語が多く出てくる生理学を理解するためには復習が不可欠です。成績は基本的に確認テストと期末テストで判断します。欠席1回で3点、遅刻1回につき、1点が減点されます。学生心得に従って、積極的に学んでください。授業中、特別の許可なしに飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁です。電源を切って授業を受けてください。よろしくお願いします。</p>					

ボランティア論(1151)		大兼健寛		併修科目・必修	
				PT・OT1年	
				PT火曜1限	OT火曜2限
授業のねらい	「何か自分たちにもできることがあるに違いない」、「他者や社会の助けになりたい」という内的動機に支えられた活動には、そのための準備、トレーニング、実践体験の裏づけが必要である。ボランティアについての基礎理論を学習した上で、現場でのニーズの把握、適切な組織構成などの実践理論を、様々な過去のボランティア活動(災害援助活動、社会福祉活動など)を基に学習し、より効果的なボランティア活動を行う上で必要なことをディスカッションを交えながら考察していく。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	「ボランティア活動」の自発性とボランティア活動を推進するNPOの関係について述べよ。」	下書き	5月28日(金)9:30	
	(ポイント)	ボランティアの核となるボランティアを支える自発性について述べ、歴史的展開についても言及すること。また、現代社会においてNPOが担う役割や意義を明確にしながら、自己の体験や考えについても述べること。	清書	7月2日(金)9:30	
	レポート 2		下書き		
	(ポイント)		清書		
	科目終了試験	2.高齢者とボランティアの関係について 3.ボランティアと行政の関係について 6.ボランティア活動を行う際の留意点について	科目終了試験 7月20日(火)実施予定		
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表				
1	4月6日	オリエンテーション・ボランティアのイメージと実像			
2	4月13日	ボランティアの歴史的展開・1			
3	4月20日	ボランティアの歴史的展開・2			
4	4月27日	NPOの役割と意義			
5	5月11日	ボランティア活動の実状			
6	5月18日	下書きレポート作成			
7	5月25日	学習のポイント・2 高齢者とボランティアの関係性について			
8	6月1日	学習のポイント・2 レポート作成&提出〆切			
9	6月8日	学習のポイント・3 ボランティアと行政について			
10	6月15日	学習のポイント・3 レポート作成&提出〆切			
11	6月22日	清書レポート作成			
12	6月29日	学習のポイント・6 ボランティア活動を行う際の留意点について			
13	7月6日	学習のポイント・6 レポート作成&提出〆切			
14	7月13日	科目終了試験対策			
15	7月20日	「ボランティア論(1151)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1250字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学習のポイントの〆切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2021年度 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	人間関係学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT1年
				曜日・時限	火曜日・3限
担当教員	齊藤清貴				
授業概要	作業療法士が1人の人間として他者と関わっていく時には基礎知識としてコミュニケーションに関する基本的な考え方、コミュニケーション技法、伝達方法論や医療面接についても身につけておかなければならない。本講義ではこれらの知識を学び、作業療法を実践していく対人援助者に必要な理解を深めていく。				
学習目標	① 作業療法士としてコミュニケーション理論に基づいた視点を持つことができる。 ② ロールプレイを通してコミュニケーションの伝達方法について理解できるようになる。 ③ 観察・得られた情報を表記できるようになる。 ④ 医療面接の基礎を理解する。 ⑤ チーム医療の基礎を理解する。				
回数					担当教員
1回目	人間関係とは ※配布資料①参照				齊藤清貴
2回目	コミュニケーションの基本的な考え方① ※配布資料②③参照				齊藤清貴
3回目	コミュニケーションの基本的な考え方② ※配布資料②③参照				齊藤清貴
4回目	コミュニケーションに必要とされる力① ※配布資料④⑤参照				齊藤清貴
5回目	コミュニケーションに必要とされる力② ※配布資料④⑤参照				齊藤清貴
6回目	バーバル・コミュニケーション① ※配布資料⑥参照				齊藤清貴
7回目	バーバル・コミュニケーション② ※配布資料⑥参照				齊藤清貴
8回目	ノンバーバル・コミュニケーション① ※配布資料⑦参照				齊藤清貴
9回目	ノンバーバル・コミュニケーション② ※配布資料⑦参照				齊藤清貴
10回目	コミュニケーション技法① ※配布資料⑧参照				齊藤清貴
11回目	コミュニケーション技法② ※配布資料⑧参照				齊藤清貴
12回目	伝達方法 ※配布資料⑨参照				齊藤清貴
13回目	医療面接 ※配布資料⑩参照				齊藤清貴
14回目	チームアプローチ ※配布資料⑪参照				齊藤清貴
15回目	総復習				齊藤清貴
教科書及び参考書	授業配布資料、ひとと作業・作業活動 作業の知をとき技を育む〔新版〕 著者 山根 寛/三輪書店				
成績評価	本試験(60%)＋レポート課題(40%), 出席率(欠席1回3点減, 遅刻1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>成績は、定期テストで判断します。                      作業療法士として必要なコミュニケーションの理念や理論を理解し、実践できるように頑張りましょう。                      作業療法は幅広い知識や経験だけでなく高いコミュニケーション能力が必要です、それらの基礎を学んでいきます。</p> <p>※特別な許可なく授業中の飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁、電源は切ること。</p>					

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	リハビリテーション医学概論 I	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT1
				曜日・時限	火曜日・4限
担当教員	齊藤清貴				
授業概要	リハビリテーションの理念をはじめとして、疾患の基礎、制度や法律など幅広く講義をする。				
学習目標	①リハビリテーション医学・医療が対象としている「障害」について理解する。 ②障害者についての基礎知識や疾患の特徴について理解する。 ③作業療法士の治療方法に関する基礎知識について理解する。 ④治療のリスク管理について理解する。 ⑤作業療法の様々な制度や法律、障害者の社会参加等の知識について理解する。				
回数				担当教員	
1回目	リハビリテーション医学・医療の概念 ※教科書P22～28該当			齊藤清貴	
2回目	作業療法におけるQOL評価法 ※教科書P29～34該当			齊藤清貴	
3回目	各ステージにおけるリハビリテーション医療とその特徴 ※教科書P38～41該当			齊藤清貴	
4回目	運動療法① ※教科書P42～51該当			齊藤清貴	
5回目	運動療法② ※教科書P42～51該当			齊藤清貴	
6回目	物理療法 ※教科書P53～61該当			齊藤清貴	
7回目	リスク管理① ※教科書P93～97該当			齊藤清貴	
8回目	リスク管理② ※教科書P93～97該当			齊藤清貴	
9回目	制度・法律① ※教科書P123～129該当			齊藤清貴	
10回目	制度・法律② ※教科書P123～129該当			齊藤清貴	
11回目	制度・法律③ ※教科書P123～129該当			齊藤清貴	
12回目	意識障害 ※教科書P180～183該当			齊藤清貴	
13回目	障害者スポーツ ※教科書P356～361該当			齊藤清貴	
14回目	生活習慣病 ※教科書P381～391該当			齊藤清貴	
15回目	総復習			齊藤清貴	
教科書及び参考書	リハビリテーション医学 第1版 羊土社 ※必要資料は随時配布する				
成績評価	本試験(60%)＋レポート課題(40%), 出席率(欠席1回3点減, 遅刻1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
1. グループディスカッションを取り入れた授業を展開する。 2. リハビリテーション医学について知識を広め、2年生、3年生に活かせるようにする。 3. グループディスカッションでの発表態度・発言内容は本試験に加味する場合があります。  上記の点について意識して授業に取り組んでください。1年生のリハビリテーション医学概論では基礎知識を学ぶことが多く、キーワードの理解が出来れば大丈夫です。色々少しずつ暗記していきましょう。成績は定期テストで判断します。  ※特別な許可なく授業中の飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁、電源は切ること。					

## 2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	運動学 I	授業 形態	講義 演習・実習	学科・年次	作業療学科1年
				曜日・時限	水曜2限
担当教員	吉田 準				
授業概要	ヒトが体を動かす、ということ、身体の筋、骨、神経などの面からその仕組みを学ぶ。				
学習目標	ヒトが身体運動を行うことの、力学的基礎を学ぶ。特に関節運動を、“てこ”という機能として考える。運動器である筋の仕組みを理解する。機能として収縮の形態とその身体運動の実際を理解する。「反射」の意味とその身体運動としての意義を理解する。また反射の組み合わせである「反応」意義を理解する。以上をまとめて、身体運動のエネルギー代謝とは何か、を理解する。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション ◎生体力学の基礎(1) p24～26				吉田 準
2回目	◎生体力学の基礎(2)p26～28、p29～33				吉田 準
3回目	◎生体力学の基礎(3) p31～37				吉田 準
4回目	◎運動器の構造と機能:骨、関節(1) p60～67				吉田 準
5回目	◎運動器の構造と機能:骨、関節(2) p67～71				吉田 準
6回目	◎運動器の構造と機能:筋(1) p71～74				吉田 準
7回目	◎運動器の構造と機能:筋(2) p74～82				吉田 準
8回目	◎運動器の構造と機能:筋(3)p82～87				吉田 準
9回目	◎まとめ(1)				吉田 準
10回目	◎運動の中枢機構(1) p117～118				吉田 準
11回目	◎運動の中枢機構(2) p118～124				吉田 準
12回目	◎エネルギー代謝(1) p194～202				吉田 準
13回目	◎エネルギー代謝(2) p202～209				吉田 準
14回目	◎エネルギー代謝(3) p209～212				吉田 準
15回目	◎まとめ(2)				吉田 準
教科書及び 参考書	「基礎運動学」 医歯薬出版株式会社				
成績評価	定期テスト60%+レポート40%、欠席-3点減点、遅刻-1点減点				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>普段行っている身体運動が、筋や骨、関節の運動としてどのように行われているかを知っていくことはとても興味深いことであると思います。今後学習していく、解剖学や身体の仕組みとしての生理作用というものと、身体運動を結び付けていくことで、より深く身体について学んでいけると思います。</p> <p>さらに、将来作業療法士となって、身体に障害を持っている方たちにリハビリテーション・サービスを提供していく上で、日常生活活動というものが身体運動の組み合わせとしてあるのだ、ということを理解していくことで、将来より良い作業療法士となっていく基礎となっていくと考えます。</p>					



社会福祉入門(1011)		吉安功一		併修科目・必修	
				1年	
				PT水曜4限 OT水曜3限	
授業のねらい	少子高齢化の進むわが国は、ますます福祉重視型の社会をめざしている。これから社会福祉に関わる仕事をめざす学生のために、福祉の基本や関連する職業にはどのようなものがあるのか、社会的に見て福祉とは何か、そして、福祉の職業に従事するためにはどのような資格があるのか、各々の福祉領域で必要不可欠な能力とは何か等を学修する。また同時に、これまでの福祉理念の変遷を概観し、急速に変化していく現代社会における、これからの福祉のあり方について考える。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	福祉サービスの利用者を支えるためのしくみが定められた背景とそのしくみの概要について述べよ。	下書 5月26日(水)		
	(ポイント)	措置制度の仕組みについて理解し、なぜ措置瀬度から契約制度へ移行するに至ったのか理由を考えること。	清書 6月23日(水)		
	科目終了試験4	社会福祉を支える仕組みについて →社会福祉の背景となる原理について把握し、「なぜ福祉が必要なのか」につなげること	7月21日(水) 実施予定		
	科目終了試験5	わが国における貧困をめぐる現状について →女性や子ども、高齢者など現代における貧困の現状について把握しておく			
	科目終了試験6	地域福祉の意義とその担い手について →在宅福祉サービスだけでなく、地域住民のつながりの再構築について検討すること			
	期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表			
1	4月7日	ガイダンス			
2	4月14日	措置制度の仕組みとその課題			
3	4月21日	措置制度から契約制度へ・利用者を支える仕組み			
4	4月28日	利用者を支える仕組み・まとめ			
5	5月12日	下書きレポート作成			
6	5月19日	科目修了試験対策4			
7	5月26日	科目修了試験対策4 作成			
8	6月2日	科目修了試験対策5			
9	6月9日	科目修了試験対策5 作成			
10	6月16日	清書レポート作成			
11	6月23日	科目修了試験対策6			
12	6月30日	科目修了試験対策6 作成			
13	7月7日	社会福祉の目的とノーマライゼーション			
14	7月14日	科目修了試験対策			
15	7月21日	「社会福祉入門(1011)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学習のポイントのメ契は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	表現法	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT1年
				曜日・時限	水曜日・4限
担当教員	齊藤清貴				
授業概要	作業療法士を目指すには基礎知識だけでなく、臨床技能としてのコミュニケーションも身につけておかなければならない。本講義ではこれらの知識を学び、作業療法を実践していく対人援助者に必要な理解を深めていく。				
学習目標	①コミュニケーションの基礎について理解する。 ②人間性を高め、人として自分を成長させる素地を養う。 ③自己肯定感の高い、心身ともに健全な医療者となる。 ④主体性を持って行動できる、自律した医療者となる。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション ～自分を表現してみる～ ※教科書P3該当				齊藤清貴
2回目	PT・OTを目指すあなたへ ※教科書P2～4該当				齊藤清貴
3回目	対人援助職としてのPT・OT① ※教科書P5～8該当				齊藤清貴
4回目	対人援助職としてのPT・OT② ※教科書P5～8該当				齊藤清貴
5回目	PT・OTとして必要なコミュニケーション力① ※教科書P9～13該当				齊藤清貴
6回目	PT・OTとして必要なコミュニケーション力② ※教科書P9～13該当				齊藤清貴
7回目	自分を理解しよう① ※教科書P22～41該当				齊藤清貴
8回目	自分を理解しよう② ※教科書P22～41該当				齊藤清貴
9回目	自分を理解しよう③ ※教科書P22～41該当				齊藤清貴
10回目	コミュニケーション力を育もう① ※教科書P22～41該当				齊藤清貴
11回目	コミュニケーション力を育もう② ※教科書P22～41該当				齊藤清貴
12回目	自律した自分になろう① ※教科書P61～90該当				齊藤清貴
13回目	自律した自分になろう② ※教科書P61～90該当				齊藤清貴
14回目	自律した自分になろう③ ※教科書P61～90該当				齊藤清貴
15回目	総まとめ・定期テスト対策				齊藤清貴
教科書及び参考書	PT・OTのためのこれで安心コミュニケーション実践ガイド 第2版 医学書院、※必要資料は随時配布します。				
成績評価	本試験(60%)＋レポート課題(40%), 出席率(欠席1回3点減, 遅刻1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
成績は、定期テストで判断します。 作業療法士として必要なコミュニケーション、自己表現についての理念や理論を理解し、説明できるようにしてください。 作業療法を学び、実践するには幅広い知識や経験だけでなく高いコミュニケーション能力が必要です、それらの基礎を学んでいきます。 ※特別な許可なく授業中の飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁、電源は切ること。					

## 2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	生理学Ⅱ	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・1年
				曜日・時限	木曜・1限
担当教員	杉野潤也				
授業概要	生理学では、身体のしくみを学びます。生理学を学んでおくと、専門分野の学習に役立ちます。授業は、みなさんが理解できるように「きほんのき」となる重要ポイントを中心に進めます。				
学習目標	生理学の重要ポイントが理解できるようになる。 国家試験問題が解けるようになる。				
回数				担当教員	
1回目	オリエンテーション、生命現象と人体(第1章 3～12ページ)			杉野潤也	
2回目	細胞の機能と構造2(第2章 16～19ページ)			杉野潤也	
3回目	神経の興奮伝導と末梢神経2(第3章 23～26ページ)			杉野潤也	
4回目	中枢神経系1(第4章 33～36ページ)			杉野潤也	
5回目	中枢神経系3(第4章 38～42ページ)			杉野潤也	
6回目	中枢神経系5(第4章 44～48ページ)			杉野潤也	
7回目	筋と骨1(第5章 53～57ページ)			杉野潤也	
8回目	筋と骨3(第5章 62～69ページ)			杉野潤也	
9回目	感覚2(第6章 74～84ページ)			杉野潤也	
10回目	血液1(第7章 86～92ページ)			杉野潤也	
11回目	血液3(第7章 96～100ページ)			杉野潤也	
12回目	心臓と循環2(第8章 106～109ページ)			杉野潤也	
13回目	心臓と循環4(第8章 114～117ページ)			杉野潤也	
14回目	心臓と循環5(第8章 118～129ページ)			杉野潤也	
15回目	呼吸とガスの運搬2(第9章 134～138ページ)			杉野潤也	
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 生理学 第5版. 医学書院				
成績評価	定期テスト80%、確認テスト20%、欠席1回で減点3、遅刻1回で減点1				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>生理学は身体のしくみを学びますが、何よりも身体のしくみを理解することが大切になります。まずは、生理学の知識の基本を押さえて、教科書の重要ポイントを理解しましょう。授業では、みなさんが理解するのに役立つようにプリントを用意してあります。プリントは毎回の授業でその都度、配布します。このプリントについては、必ず復習を行ってください。専門用語が多く出てくる生理学を理解するためには復習が不可欠です。成績は基本的に期末テストと確認テストで判断します。欠席1回で3点、遅刻1回につき、1点が減点されます。学生心得に従って、積極的に学んでください。授業中、特別の許可なしに飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁です。電源を切って授業を受けてください。よろしくお願いいたします。</p>					

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	作業療法概論(基礎)	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT1年
				曜日・時限	木曜日・2限
担当教員	齊藤清貴				
授業概要	作業療法に関する基礎知識は多方面にわたり、学習する内容も膨大である。 本講義ではこれらの知識を概略として学び、作業療法を構築している要素についての理解を深めていく。				
学習目標	①作業の意味、歴史的背景について理解する。 ②作業療法士としての知識・技術・法律等について理解する。 ③障害とICFの関連性を理解する。 ④チーム医療について理解する。 ⑤作業療法の実際について理解する。 ⑥作業療法部門の管理・運営について理解する。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション 「作業」とは～作業療法にとっての「作業」の意味 ※教科書P3該当				齊藤清貴
2回目	作業と作業療法 ※教科書P3～10該当				齊藤清貴
3回目	作業療法の定義・歴史① ※教科書P11～14、29～36該当				齊藤清貴
4回目	作業療法の定義・歴史② ※教科書P11～14、29～36該当				齊藤清貴
5回目	作業療法の原理 ※教科書P17～28該当				齊藤清貴
6回目	EBMと作業療法 ※教科書P112～114該当				齊藤清貴
7回目	専門職としての作業療法士① ※教科書P78～99該当				齊藤清貴
8回目	専門職としての作業療法士② ※教科書P78～99該当				齊藤清貴
9回目	作業療法の実際① ※教科書P158～221該当				齊藤清貴
10回目	作業療法の実際② ※教科書P158～221該当				齊藤清貴
11回目	作業療法の実際③ ※教科書P158～221該当				齊藤清貴
12回目	作業療法の実際④ ※教科書P158～221該当				齊藤清貴
13回目	作業療法部門の管理・運営① ※教科書P245～268該当				齊藤清貴
14回目	作業療法部門の管理・運営② ※教科書P245～268該当				齊藤清貴
15回目	総まとめ・定期テスト対策				齊藤清貴
教科書及び参考書	標準作業療法学専門分野 作業療法学概論 :医学書院、ICF 国際生活機能分類 国際障害分類改訂版: 中央法規 ※必要資料は随時配布する。				
成績評価	本試験(60%)＋レポート課題(40%), 出席率(欠席1回3点減, 遅刻1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
成績は定期テストで判断します。 作業療法概論の基本としてその理念や理論、言葉の意味を理解し、説明できるようにしてください。 作業療法を学び、実践するには幅広い知識や経験が必要で、それらの基礎を学んでいきます。  上記の点について意識して授業に取り組んでください。1年生の作業療法概論では基礎知識のキーワードの理解が出来れば大丈夫です。色々少しずつ暗記していきましょう。  ※特別な許可なく授業中の飲食、携帯・スマートホン等の操作は厳禁、電源は切ること。					

中国の文化と言語 I (1111)		大兼健寛		併修科目・必修	
				1年	
				PT木曜4限・OT木曜3限	
授業のねらい	中国の言語・文化について、古典から現代中国社会に至るまでを幅広く紹介していく。				
	現代中国語については、自己紹介や軽い会話などが成立する程度には習得してもらおう。				
教科書・資料	メインとしては、中国の古典漢籍の訓読・現代語訳を読み、中国を中心とする東洋的思想や文学に触れ、また、様々な時代の文献に目を通し、中国の雄大な歴史の一端を垣間見てほしい。				
	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	テーマをひとつ提示し、中国の二つの国・王朝を対比させて述べよ。	下書	6月4日(金)9:30	
	(ポイント)	テーマは政治・経済・文化・民族・風習から、何を取り上げててもよい。例えば、王朝の規模や制度、皇帝(始皇帝と宣統帝)、女性史、服飾など自分が興味を持てるテーマを選んで述べること。	清書	7月9日(金)9:30	
	レポート 2				
	(ポイント)				
	科目終了試験	学習のポイント・2 第8課の会話を日本語に訳し、万里の長城について述べよ。 学習のポイント・3 第9課の会話を日本語に訳し、首都北京について述べよ。 学習のポイント・4 第11課の会話を日本語に訳し、中国語の簡体字の成り立ちを説明せよ。	科目終了試験7月29日(木)実施予定		
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表。				
1	4月8日	オリエンテーション、東洋的思想の象徴「儒教」とは？			
2	4月15日	中国の文化・1			
3	4月22日	中国の文化・2			
4	5月6日	中国の文化・3			
5	5月13日	中国文化と東洋文化			
6	5月20日	下書きレポート作成			
7	5月27日	学習のポイント・2 万里の長城について			
8	6月3日	学習のポイント・2 レポート作成&提出締切			
9	6月10日	学習のポイント・3 首都北京について			
10	6月17日	学習のポイント・3 レポート作成&提出締切			
11	6月24日	清書レポート作成			
12	7月1日	学習のポイント・4 簡体字の成り立ち			
13	7月8日	学習のポイント・4 レポート作成&提出締切			
14	7月15日	中国の文化・歴史・文学			
15	7月29日	「中国の文化と言語(1111)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。 レポート・学習のポイントのメ切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	体表解剖学Ⅰ	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT・1年
				曜日・時限	金曜・1.2限
担当教員	藤野 頼貴				
授業概要	作業療法士が対象とする人々は、怪我や病気によって思う様に体を動かす事が出来なくなります。その原因の多くは運動器(骨・関節・筋)の問題によって引き起こされます。まず1年次には正常な体がどのような仕組みになっているのか、教科書だけではなく骨標本やクラスメートの体を実際に借りながら実技を交えて指導します。				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨・関節の構造と機能について説明できる</li> <li>骨格筋の構造と機能について説明できる</li> <li>骨の触診と形態測定が実施できる</li> </ul>				
回数					担当教員
1回目	体表解剖学について				藤野 頼貴
2回目	骨の構造や発生				藤野 頼貴
3回目	骨格全体の成り立ち 個々の骨の名称と数				藤野 頼貴
4回目	頭蓋、脊柱、胸郭、骨盤の構成と特徴				藤野 頼貴
5回目	上肢と下肢を構成する骨について 可動性と安定性を持つ連結部				藤野 頼貴
6回目	筋や靭帯の付着部位、腱・靭帯・神経・血管の通路となる孔や管				藤野 頼貴
7回目	骨の連結の正常な構造と機能				藤野 頼貴
8回目	3種類の骨の連結				藤野 頼貴
9回目	各関節の特性				藤野 頼貴
10回目	関節可動域について				藤野 頼貴
11回目	各関節におこりやすい障害と構造上の問題点				藤野 頼貴
12回目	骨格筋の構造と機能 <b>単元テスト</b>				藤野 頼貴
13回目	上肢の骨格筋の起始、停止、走行、神経支配				藤野 頼貴
14回目	下肢の骨格筋の起始、停止、走行、神経支配				藤野 頼貴
15回目	体幹の骨格筋の起始、停止、走行、神経支配				藤野 頼貴
16回目	重要な作用のある筋と、損傷しやすい筋				藤野 頼貴
17回目	触診の基本				藤野 頼貴
18回目	触診 肩甲骨・鎖骨				藤野 頼貴
19回目	触診 上腕骨・橈骨				藤野 頼貴
20回目	触診 尺骨・手根骨				藤野 頼貴
21回目	触診 指骨・骨盤 <b>単元テスト</b>				藤野 頼貴
22回目	触診 大腿骨・膝関節周辺				藤野 頼貴
23回目	触診 足関節および足部周辺				藤野 頼貴
24回目	触診 頸部・体幹の骨隆起				藤野 頼貴
25回目	形態計測 講義				藤野 頼貴
26回目	形態計測 実技				藤野 頼貴
27回目	<b>実技テスト</b>				藤野 頼貴
28回目	各関節の動かし方 上肢				藤野 頼貴
29回目	各関節の動かし方 下肢				藤野 頼貴
30回目	各関節の動かし方 頸部・体幹				藤野 頼貴
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 解剖学/医学書院 機能解剖学的触診技術 上肢・下肢・体幹/メディカルビュー				
成績評価	単元テスト40% (2回) 単元テスト① 11回目 単元テスト② 21回目 期末テスト30% 実技テスト30% (1回) 10回分を1つの単元テストで出題します。単元テスト・実技テストについては6割以上が取得できるまで、繰り返し再学習を行い、再テストを実施して頂きます。また6割以上が取得できている場合についても、単元テストにつき1回のみ再受験する事が出来る事とし、より点数が高い方を成績評価に採用したいと思えます。再試験については火曜日17時からのおフィスアワーを活用して頂き、再試験を希望する場合には1週間以上前に予約を入れるようにしてください。また後半の触診の授業では、実施しやすいように、半袖半ズボンなどの動きやすい服装で参加してください。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
講義外学習では予習・復習・テスト勉強を含めて30時間の勉強を行うことで、必要な知識の定着が出来ると考えています。予習ではそれぞれのテーマを自分で調べて要約し、わからない専門用語は調べて、それをノートに書き留める様にすれば、講義される内容がスムーズに頭に入っていくでしょう。講義の終了時にはGoogleclassroomを用いて確認問題を実施しますので、それらを中心に復習を実施してください。また授業の改善や授業理解に役立てる為、Googleclassroomを用いて各自に「コミュニケーション・ペーパー」を配布します。①予習していて、さらに授業で深まった点②予習では分からなかったし、調べても分からなかった点が授業で解決した点③予習でも授業でも分からなかった点を、メモして頂くことにしたいと思います。実施については任意で構いませんが、90分を濃密にする為、ご協力下さい。					

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	解剖学 I	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	OT I・1年
				曜日・時限	金曜日・3時限
担当教員	王 静舒				
授業概要	解剖学は正常な人体の形態と構造を研究する学問である。 解剖学 I では、解剖学総論(組織学と発生学を含む)及び感覚器系、内臓学(循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、生殖器系及び内分泌系)を分担する。				
学習目標	①細胞の基本構造を理解して、臓器に関する学習に確実な基礎を作る。 ②人体の発生については、胚子期における形態変化を学ぶ。 ③感覚器系では、表皮、視覚器の構造と基本的機能を理解する。 ④循環器系では、心臓、及び全身の動・静脈系を学ぶ。 ⑤呼吸器系では、ガス交換にかかわる肺と気管支の構造を理解する。 ⑥消化器系では、胃、腸等全長約9mの消化管の構造を理解する。 ⑦泌尿器系では、排尿にかかわる構造体を理解する。 ⑧女性の生殖器では、卵巣と子宮の性周期における変化を理解する。 ⑨内分泌系では、各内分泌腺の特徴を学ぶ。				
回数					担当教員
1回目	解剖学総論(Page3-6): 解剖学の定義、解剖学の用語				王 静舒
2回目	人体の構成(Page9-13): 細胞の構成要素と細胞分裂				王 静舒
3回目	人体の発生(Page21-24): 胚子の発生				王 静舒
4回目	感覚器系(外皮)(Page319-326): 表皮と真皮、視覚器の基本構造と機能				王 静舒
5回目	感覚器系(嗅覚器、味覚器)(Page330-331): 嗅覚器と味覚器の基本構造				王 静舒
6回目	内臓器系Ⅱ循環器系(Page335-340): 血管系・心臓の基本構造				王 静舒
7回目	内臓器系Ⅱ循環器系(Page347-350): 動脈系—腹大動脈				王 静舒
8回目	内臓器系Ⅱ循環器系((Page354-359): 胎生期の循環系とリンパ系				王 静舒
9回目	内臓器系Ⅲ呼吸器系(Page366-367): 発声の仕組み・気管と気管支の構造				王 静舒
10回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page370-372): 口腔、口蓋と歯の基本構造				王 静舒
11回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page373-375): 胃の構造				王 静舒
12回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page378-380): 消化腺(肝臓)、胆嚢の構造及び機能				王 静舒
13回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page386-389): 尿路の構成				王 静舒
14回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page392-396): 女性生殖器				王 静舒
15回目	内臓器系Ⅵ内分泌(Page398-400): 下垂体、松果体、甲状腺及び上皮小体				王 静舒
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 解剖学(第5版)(医学書院)				
成績評価	期末試験(筆記試験)(60%)、授業内確認テスト(15%)及び提出課題(10%)、出席(15%)などで総合的評価				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
①授業前、予習が大事！初耳の言葉を繰り返し音読してみよう ②授業中、メモ&ノートをしっかり記録しましょう。授業内容理解に努めましょう ③授業中、質問に対して積極的に考えて答えましょう ④授業後、授業内容を振り替えながら、配布資料を完成しましょう ⑤毎日朝昼晩、最低10分間、解剖学の暗記時間を設けてみましょう ⑥毎回授業前の小テストを真面目に挑んでみましょう					

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	解剖学Ⅱ	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	OTⅠ・1年
				曜日・時限	金曜日・4時限
担当教員	王静舒				
授業概要	解剖学Ⅱでは、解剖学総論で学習した人体を構成している細胞・組織・器官の基本知識を利用して、感覚器系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、生殖器系及び内分泌系の正常な構造を学んで、機能との関連性を理解する。				
学習目標	①組織の構成を理解して、臓器に関する学習に確実な基礎を作る。 ②人体の発生については、外・中・内胚葉のどこから分化するかを理解する。 ③感覚器系では、平衡聴覚器の構造と基本機能を理解する。 ④循環器系では、心臓と、脳・上肢・下肢への血液供給を理解する。 ⑤呼吸器系では、発声にかかわる喉頭について理解する。肺の構造を理解する。 ⑥消化器系では、唾液腺・肝臓などの消化腺の構造を理解する。 ⑦泌尿生殖器系の発生、腎臓の構造を理解する。 ⑧男性の生殖器系では、精巣、及び勃起と射精にかかわる構造体を理解する。 ⑨内分泌系では、ホルモンとその主要作用を理解する。				
回数					担当教員
1回目	解剖学総論(Page 6-8): 人体の区分、人体の腔所				王 静舒
2回目	人体の構成(Page13-20): 人体の組織と器官、器官系、個体				王 静舒
3回目	人体の発生(Page24-36): 器官系の発生(外・中・内胚葉のどこから分るする)				王 静舒
4回目	感覚器系(平衡聴覚器)(Page326-330): 平衡聴覚器の基本構造と機能				王 静舒
5回目	内臓器系Ⅰ内臓器官の基本構造(Page333-334): 中空性・実質性器官の特徴				王 静舒
6回目	内臓器系Ⅱ循環器系(Page340-350): 動脈系—上行大動脈・大動脈弓・胸大動脈				王 静舒
7回目	内臓器系Ⅱ循環器系((Page350-354): 静脈系				王 静舒
8回目	内臓器系Ⅲ呼吸器系(Page360-366): 鼻、咽頭と喉頭の構造				王 静舒
9回目	内臓器系Ⅲ呼吸器系(Page366-369): 肺の構造、胸膜と縦隔の構造				王 静舒
10回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page372-373): 唾液腺、咽頭及び食道の構造				王 静舒
11回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page375-378): 腸の構造				王 静舒
12回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page384-386): 泌尿生殖器系の発生、腎臓の構造				王 静舒
13回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page390-392): 男性生殖器				王 静舒
14回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page390-396): 付属生殖腺				王 静舒
15回目	内臓器系Ⅵ内分泌(Page401-404): 副腎、膵島、視床下部及び腎臓、消化管の内分泌機能				王 静舒
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 解剖学(第5版)(医学書院)				
成績評価	期末試験(筆記試験)(60%)、授業内確認テスト(15%)及び提出課題(10%)、出席(15%)などで総合的評価				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
①授業前、予習が大事！初耳の言葉を繰り返し音読してみよう ②授業中、メモ&ノートをしっかり記録しましょう。授業内容理解に努めましょう ③授業中、質問に対して積極的に考えて答えましょう ④授業後、授業内容を振り替えながら、配布資料を完成しましょう ⑤毎日朝昼晩、最低10分間、解剖学の暗記時間を設けてみましょう ⑥毎回授業前の小テストを真面目に挑戦してみましょう					